

予算決算特別委員会 令和 2 年度当初予算 所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	観光課	P	4
	温泉課	P	9
	文化国際課	P	13
	産業政策課	P	17
	農林水産課	P	31

1 所管予算案総括表

観光・産業部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
観光課	646,187	522,344	123,843
温泉課	443,892	401,004	42,888
文化国際課	102,071	82,992	19,079
産業政策課	495,520	538,663	▲ 43,143
農林水産課	231,120	167,321	63,799

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	令和2年度 予算額	令和元年度 予算額	増減額
地方卸売市場特別会計	45,000	39,000	6,000

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
別府ONSENアカデミア 開催事業 別府ONSENアカデミア に要する経費	10,000 観光課	過去4年間継続開催してきた「別府ONSENアカデミア」での検証結果を継承・発展させる内容で実施します。
観光情報推進事業 観光情報推進に要する経費	25,003 観光課	別府駅観光案内所の運営に対する助成や観光情報発信に取り組むとともに、公衆無線LANなどの管理運営を行い、観光客の利便性向上を図ります。
別府八湯温泉まつり事業 観光客誘致・受入に要する 経費	18,537 観光課	扇山火まつり、湯けむり総パレード、神輿の祭典、べっぷフロマラソンなどのイベントのほか、湯ぶっかけまつりについては昨年の60tを大きく上回る100tの温泉を使用して、まつり参加者を盛り上げます。
誘客推進事業 観光客誘致・受入に要する 経費	70,884 観光課	外国人観光客の誘致のため、インバウンド版公式HP「ENJOY ONSEN」による情報発信、豪州デジタルマーケティング、国際観光展への出展、ナイトタイムエコノミー事業等を展開するとともに、多言語対応した観光情報サイト「極楽地獄別府」の運営や移動温泉プロモーション、国内インフルエンサー招聘事業等を行います。その他、インバウンドの多角化を図ることを目的とした、マレーシアトップセールスを実施します。
臼杵別府共同事業 観光客誘致・受入に要する 経費	2,000 観光課	臼杵市と別府市が双方の持つ観光資源の魅力を生かし、共同して事業を実施することで、両市の観光資源の新たな見せ方を確立させ、観光振興及び四国からの誘客を主とした観光客数の増加を目的とします。

(3) 所管の重点施策

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
入湯税超過課税分活用事業 (観光部門) 入湯税超過課税の使途 に要する経費	103,713 観光課	外国人観光案内所の運営やランドオペレーター事業、観光地の景観維持など観光客に対する①快適性の確保、②安全安心の確保、③誘致事業④受入体制の充実に資する施策を実施します。
入湯税超過課税分活用事業 (温泉部門) 入湯税超過課税の使途に要する 経費	32,385 温泉課	温泉資源量調査や「せーので測ろう！別府市全域温泉一斉調査」など、温泉資源の保護・確保に資する施策を実施します。
東洋のブルーラグーン整備事業 東洋のブルーラグーン構想に 要する経費	11,079 温泉課	東洋のブルーラグーン構想の実現に向けて、屋外温浴施設の事業手法の導入可能性調査業務等の委託を行います。
ラグビーワールドカップレガ シー事業 姉妹都市交流に要する経費 国際交流に要する経費	21,266 文化国際課	ラグビーワールドカップ2019のレガシー事業として、姉妹都市等と青少年のラグビー交流やサマースクール事業を行い、さらなる友好関係を深めます。
学生大同窓会開催事業 学生大同窓会に要する経費	10,100 文化国際課	市内の大学を卒業し国内外で活躍する卒業生、また市民や在校生が参加するシンポジウム等を開催します。
別府現代芸術フェスティバル 開催支援事業 文化振興に要する経費	20,000 文化国際課	芸術があふれるまちづくりを目指し、別府市現代芸術フェスティバルの開催を支援します。
別府マーチング&カーニバル 開催事業 文化振興に要する経費	2,000 文化国際課	“別府をマーチングの聖地に”を合言葉に、秋を彩る一大イベントとして、『別府マーチング&カーニバル』を開催します。
オフィス系企業誘致促進事業 企業誘致推進に要する経費	14,750 産業政策課	雇用の創出や拡大、産業集積による経済の活性化を図るため、市内での企業立地を促進する助成制度を継続し、積極的な企業誘致活動を行います。
宿泊業就労支援事業 就労対策等に要する経費	2,155 産業政策課	別府市内の宿泊業の人手不足解消のため、別府市全体で活用できる人材派遣システムを運用します。
創業支援事業 創業支援に要する経費	7,513 産業政策課	起業・事業拡大時に係る経費の助成や、創業支援等のセミナーを行います。

(3) 所管の重点施策

事業名 予算説明書の事業名	予算額 所管課	事業概要
別府竹細工ブランド化推進事業 別府竹細工ブランド化推進に要する経費	2,500 産業政策課	新製品のラインナップ拡充や国内外の販路拡大を支援し、Beppu Bambooブランドの確立を目指します。
竹産業イノベーション事業 竹産業のイノベーションに要する経費	3,388 産業政策課	竹産業を取り巻く課題解決のための事業を実施します。竹林の見せ方の検討、見せる竹林の適正管理を行います。
B－b i z L I N K推進事業 B－b i z L I N Kに要する経費	56,125 産業政策課	別府市の地域の振興に関する諸施策と連携した活動を行い、地域経済の持続的な発展と住民の生活の向上に寄与します。
別府竹細工販路拡大事業 別府竹細工販路拡大に要する経費	11,548 産業政策課	「別府竹細工」の販路拡大を目指し、米国・ニューヨーク、フランス・パリにおいて、展示・販売・実演などを行います。
キャッシュレス決済推進事業 キャッシュレス決済の推進に要する経費	3,000 産業政策課	国内外旅行者の消費意欲を刺激し市内経済の発展を図るため、中小企業者及び小規模事業者のキャッシュレス対応機器導入費等に対して助成を行います。
コワーキングスペース運営事業 コワーキングスペースに要する経費	6,140 産業政策課	市内に地元起業家・都市部企業・地元大学生等が集えるスペースを開設し、エリアの活性化、起業家支援、企業誘致や定住促進などを目指します。
別府ツーリズムバレー推進事業 別府ツーリズムバレーに要する経費	29,990 産業政策課	観光産業の活性化を図り「儲かる別府」に進化するため、起業・創業等の推進、観光産業を担う人財育成支援、別府に関わるヒト・企業とのつながり強化に取り組みます。
有害鳥獣被害防止事業 有害鳥獣被害防止に要する経費	19,497 農林水産課	農林作物への有害鳥獣被害を軽減するため、防護柵や防護ネット等の設置や、狩猟による捕獲の推進を行います。
中山間地域等直接支払交付金事業 中山間地域等直接支払に要する経費	30,548 農林水産課	生産条件の不利な中山間地域において耕作放棄地の発生を防止するとともに農業生産活動を支援するため、集落協定に対し交付金を交付します。
農業基盤整備促進事業 農業基盤整備促進事業に要する経費	35,561 農林水産課	農業振興地域の農業用水路等の整備を図ることにより、農業振興と農業集落機能の維持・保全を図ります。
小規模漁場保全事業 沿岸漁場保全に要する経費	4,550 農林水産課	漁獲量が減少傾向にある漁場の保全を目的とした堆積物の除去（海底耕うん）を実施し、底質の改善等環境保全を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	01	0433	観光総務に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,459						6,459

【事業の目的】

各事業を執行する上での総務的な経費を計上し、観光担当課としての運営の基盤を確保します。

【事業概要】

観光課の事業全般を運営する上で、必要な消耗品の購入及び観光担当課として出席すべき総務的な会議へ出席します。

また、別府観光の現状を把握し、今後の企画運営に役立てるため、宿泊客を対象に調査等を実施するほか、「入湯税超過課税分の使途に関する審議会」の委員へ旅費と報酬を支給します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	01	1319	別府ONSENアカデミアに要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000						10,000

【事業の目的】

平成28年度から令和元年度まで継続開催してきた「別府ONSENアカデミア」での検証結果を継承・発展させる内容で実施します。

【事業実績】

平成28年度 予算額 37,000千円

- 平成28年11月5日～26日を「別府ONSENアカデミア月間」と位置づけ、2日間のシンポジウムを核に各種関連イベントを実施しました。

平成29年度 予算額 15,000千円

- 平成29年11月25日～26日の2日間シンポジウムを実施し、バース市前市長の記念講演や3つの分科会のほか、全国温泉地首長による温泉会議などを実施しました。

平成30年度 予算額 5,000千円

- 平成30年11月10日、温泉資源保護に関するシンポジウムやバスクリンの研究発表のほか、3つの講演会などを1日間で実施しました。

令和元年度 予算額 10,000千円

- 令和元年11月8日～9日の2日間、「銭湯文化」「温泉地でのワーケーション」「新・湯治」などをテーマとしたシンポジウムのほか、ミス・アース・ジャパンの発表、全国首長による温泉会議などを実施しました。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	0436	観光情報推進に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,003					25,003	

【事業の目的】

別府市の観光情報をマスメディアなどの各種媒体を活用し、積極的に国内外に情報発信することにより、観光客の誘客を図るとともに、観光案内所や観光パンフレット、観光案内板の整備など受入体制の充実を図ります。

【事業内容】

- ・観光パンフレット作成 2,361千円
観光宣伝時や各観光案内所等で使用する観光パンフレットを印刷します。
- ・広告宣伝事業 7,465千円
別府市のPRやイメージアップのための広告等について、様々な媒体を活用して展開します。
- ・公衆無線LAN管理運営事業 3,324千円
市内観光拠点等に設置設置しているフリーWi-Fiの管理運営を行い、観光客の利便性を向上させます。
- ・観光案内所等運営事業 19,651千円
JR別府駅構内の観光案内所の補助事業を実施し、観光客のおもてなしや案内体制を充実します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	0437	観光客誘致・受入に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
200,392			34,313			166,079

【事業の目的】

日本国内及び海外への観光宣伝、祭り・イベントの開催等を官民一体となって積極的に取り組むことにより、観光客を誘致することを目的とします。

【事業概要・実施方法等】

- ・別府八湯温泉まつり事業 18,537千円
扇山火まつり、温泉無料開放、湯けむり総パレード、神輿の祭典、湯ぶっかけまつり、井フェスべっぷ駅市場、仁輪加隊巡行、べっぷフロマラソンなど別府市民総参加のまつりを目標に掲げ開催を予定しています。
- ・誘客推進事業（国内外） 70,884千円
外国人観光客の誘致のため、インバウンド版公式HP「ENJOY ONSEN」による情報発信、豪州デジタルマーケティング、国際観光展への出展、ナイトタイムエコノミー事業等を展開するとともに、多言語対応した観光情報サイト「極楽地獄別府」の運営や移動温泉プロモーション、国内インフルエンサー招聘事業等を行います。
その他、インバウンドの多角化を図ることを目的とした、マレーシアトップセールスを実施します。
- ・臼杵別府共同事業 2,000千円
臼杵市と別府市が双方の持つ観光資源の魅力を生かし、共同して事業を実施することで、両市の観光資源の新たな見せ方を確立させ、観光振興及び四国からの誘客を主とした観光客数の増加を目的とします。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	02	1320	入湯税超過課税の使途に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
103,713					103,713	

入湯税超過課税の使途に関する5本の柱のうち、外国人観光案内所の運営やランドオペレーター事業、観光地の景観維持など観光客に対する①快適性の確保、②安全安心の確保、③誘致事業④受入体制の充実に資する施策を実施します。

【令和2年度予算額】 103,713千円

【事業内容】

- ①観光客の快適性の確保
「デジタルサイネージの保守業務」「フリーWi-Fiの周知及び増設事業」
- ②観光客の安全・安心の確保
「外国人観光客案内所の管理運営及び組織強化事業」
- ③観光客誘致を増加させるための事業推進
「観光戦略に係る人材確保事業」「ランドオペレーター事業」
「アクティビティ開発事業」
- ④観光客の受入体制の充実
「観光施設の景観維持事業」「観光地におけるトイレ整備事業」 など

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	01	04	0441	市民ホールに要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
274,684				104,800	59,656	110,228

【事業の目的】

国際・国内間地域間の相互理解の増進並びに宿泊観光客の増加等による地域経済の活性化及び芸術文化の向上を目的とします。

【事業概要】

- ・コンベンション大会誘致助成事業 30,000千円
別府国際コンベンションセンターB-Con Plazaにおけるコンベンション大会開催にかかる会場使用料を助成することにより、国際会議や各種団体の全国・九州大会等の誘致し、コンベンションの振興と宿泊客の増加を図ります。
- ・市民ホール運営事業 61,913千円
指定管理において施設の管理運営を行っています。
- ・施設整備改修事業 174,785千円
市民ホール及び大分県との共用部分の施設・設備等について、整備・改修を行います。

【実績等】

平成26年度決算額	141,292,338円
平成27年度決算額	160,525,770円
平成28年度決算額	122,015,429円
平成29年度決算額	179,277,184円
平成30年度決算額	261,714,274円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	0442	志高湖・神楽女湖管理に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,575						9,575

【事業の目的】

自然に親しむ憩いの場として、阿蘇くじゅう国立公園内に位置する志高湖野営場及び神楽女湖を奥別府観光の核として充実を図り、別府市の観光振興に結びつけることを目的とします。

【事業内容】

- 志高湖野営場・神楽女湖運営事業 8,563千円
志高湖野営場の管理運営については、指定管理者制度を活用し、引き続き運営します。神楽女湖の運営については、観光課で行いますが、菖蒲畑及び花しょうぶの管理は公園緑地課が担当しています。
- 施設維持管理事業 1,000千円
自然災害や経年劣化等により、施設の復旧作業や補修工事等の必要性が生じた場合に補修工事等の対応を行います。

【実績等】

平成26年度	志高湖来場者数	153,647人、	神楽女湖来場者数	39,116人
平成27年度	志高湖来場者数	190,352人、	神楽女湖来場者数	31,613人
平成28年度	志高湖来場者数	142,627人、	神楽女湖来場者数	19,368人
平成29年度	志高湖来場者数	172,714人、	神楽女湖来場者数	28,684人
平成30年度	志高湖来場者数	165,345人、	神楽女湖来場者数	27,282人

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	0448	観光施設管理に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,161					4	15,157

【事業の目的】

別府市内の観光課所管施設の維持管理を行うことにより、観光客や市民が安全かつ快適に利用できる状況を維持することを目的とします。

【事業概要】

- 観光課所管施設の維持管理業務を行います。
- 主な管理施設は、湯けむり展望台、十文字原展望台、関の江海水浴場、JR別府駅前手湯モニュメント、由布川峡谷などです。

【実施方法等】

各施設の運営に係る消耗品の購入費や光熱水費、清掃業務委託料、維持補修工事費等を支出します。

【実績等】

平成26年度決算額	13,228,045円
平成27年度決算額	13,930,680円
平成28年度決算額	14,343,158円
平成29年度決算額	15,568,035円
平成30年度決算額	13,907,886円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	02	01	1093	地獄蒸し工房鉄輪管理運営に要する経費	観光課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,200						1,200

【事業の目的】

地獄蒸し工房鉄輪を鉄輪地域の観光拠点施設として運営することにより、鉄輪地区の地域活性化や別府市全体の観光振興につなげることを目的とします。

【事業概要】

温泉蒸気を利用した料理方法の体験を通じ、市民相互又は市民と観光客等の交流促進を図りながら、地獄蒸し工房鉄輪の管理・運営を行います。

【実施方法等】

地獄蒸し工房鉄輪の管理形態については、平成30年4月1日からは指定管理者制度を導入し運営しています。

【実績等】

平成23年度	地獄蒸し釜使用人数	76,044人
平成24年度	地獄蒸し釜使用人数	97,327人
平成25年度	地獄蒸し釜使用人数	97,651人
平成26年度	地獄蒸し釜使用人数	102,581人
平成27年度	地獄蒸し釜使用人数	113,712人
平成28年度	地獄蒸し釜使用人数	93,393人
平成29年度	地獄蒸し釜使用人数	93,679人
平成30年度	地獄蒸し釜使用人数	117,002人

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1012	温泉事務に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
21,080						21,080

【事業目的】

別府市が行う市営温泉や給湯などに関する事業の事務を行います。
また、各温泉協会や研究会に出席し、温泉に関する情報収集等を行います。

【事業概要】

市営温泉や市有区営温泉等への給湯のため、民間泉源から必要湯量を受湯します。
・温泉受湯料 14,452千円

鉄輪むし湯で使用する石菖栽培の委託を行います。
・栽培用地借上料及び栽培管理委託料 2,358千円

温泉利用の情報収集等のため、大分県温泉調査研究会、日本温泉協会、国民保養温泉地協議会等へ加入し、総会及び研究会へ出席します。
・各協会負担金及び出席負担金 552千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1013	市営温泉に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
195,188					117,434	77,754

【事業目的】

市内17ヶ所の市営温泉を清潔で衛生的な公衆浴場として維持管理します。
各市営温泉は地域の特性を考慮しながら、市民や観光客のコミュニティの場として、地域に密着した施設を目指します。

【事業概要】（平成30年度主な市営温泉の管理経費）

施設・グループ	指定管理料	施設名	有料	無料	合計
竹瓦温泉グループ	-	竹瓦温泉	109,561	21,461	131,022
		別府海浜砂湯	53,525	84	53,609
不老泉グループ	49,322	不老泉	121,956	79,887	201,843
		田の湯温泉	33,160	31,355	64,515
		海門寺温泉	66,603	42,841	109,444
		永石温泉	22,990	25,487	48,477
鉄輪むし湯	1,700	鉄輪むし湯	32,781	104	32,885
柴石温泉グループ	27,435	柴石温泉	69,201	46,989	116,190
		浜田温泉	62,395	30,514	92,909
		亀陽泉	65,310	44,927	110,237
堀田温泉	20,667	堀田温泉	103,156	83,769	186,925
北浜温泉	30,900	北浜温泉	36,116	3,256	39,372
湯都ピア浜脇	44,910	多目的温泉	72,294	897	73,191
		浜脇温泉	92,700	51,504	144,204
合計	174,934		941,748	463,075	1,404,823

※令和元年度より、北浜温泉と竹瓦温泉を1つのグループに変更している

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1014	温泉総合管理に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
41,692						41,692
【事業目的】 市営温泉や市有区営温泉等へ給湯している泉源等施設設備の監視を行っている、中央監視装置の維持管理を行い、安定的な温泉供給に努めます。						
【事業概要】 市有16泉源施設の電気料や直営温泉施設の電気及び水道料等を支払います。 ・泉源施設等光熱水費 37,008千円 各泉源施設の監視を行っている中央監視システムの保守点検業務を行います。 ・温泉中央監視装置保守点検等委託料 3,740千円						
【実績等】 給湯管総延長 約46km 給湯箇所 73施設 給湯量（1日） 約3,310kl						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1015	共同温泉に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,059					3,851	2,208
【事業目的】 地域に密着し、地域住民間の大切なコミュニティの場である共同温泉を支援するため、施設の改修や泉源掘削等の費用に対する貸付金や補助金を交付し、施設改善や環境整備を促進します。						
【事業概要】 貸付金制度（予算額：5施設、3,012千円）						
		区分	貸付金	利子	償還方法	
		市有区営温泉	工事費の50%以内 (限度額6,000千円)	無利子	6ヶ月据置、 15年以内の 元利均等	
		区有区営温泉				
		組合営温泉				
補助金制度（予算額：5施設、3,012千円） 対象：貸付を受けた市有区営温泉 限度額：1,000千円（貸付額が1,000千円以内の場合は、貸付金と同額）						
【実績等】 平成28年度 貸付金9,984千円（市有区営温泉12施設） 平成28年度 補助金8,199千円（市有区営温泉12施設） 平成29年度 貸付金 598千円（市有区営温泉2施設） 平成29年度 補助金 598千円（市有区営温泉2施設） 平成30年度 貸付金8,652千円（市有区営温泉5施設） 平成30年度 補助金3,248千円（市有区営温泉5施設）						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	01	1321	入湯税超過課税の使途に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
32,385					31,635	750

【事業目的】

入湯税超過課税に伴う歳入により、別府温泉郷の温泉資源保護や、共同温泉文化の保存及び継承を図ります。

【事業概要】

別府市内100地点にて温泉調査を行ないます。

- ・手数料 2,640千円

別府市の地下水の現状に関する調査委託を行います。

温泉未利用熱源等利活用調査委託料 10,000千円

温泉掘削地域規制変更に伴う温泉賦存量調査の負担金を県に支払います。

- ・温泉掘削地域規制変更等調査負担金 16,387千円

市有区営温泉に対する補助金を交付します。

- ・温泉建設等補助金 3,000千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	02	1016	温泉維持補修に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
123,614					51,000	72,614

【事業目的】

市営温泉の設備改善や市有泉源及び給湯管の維持補修を行い、安全・安心に利用できる温泉施設の提供と温泉給湯の安定供給に努めます。

【事業概要】

市有泉源のスケール抑制装置やポンプ等の保守点検を行います。

- ・温泉設備保守点検等委託料 49,728千円

泉源等の維持補修等に係る測量設計及び給湯管のスケール除去等を行います。

- ・温泉維持補修業務等委託料 14,522千円

その他、各温泉施設や泉源、給湯設備の維持補修を行います。

- ・維持補修工事費 51,870千円

【実績等】

平成27年度 98,911千円

平成28年度 104,540千円

平成29年度 94,770千円

平成30年度 121,528千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	02	1017	温泉総合整備に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
12,795						12,795
<p>【事業目的】 別府市が所有する市内給湯管の計画的な布設替えや中央監視システムの再整備を行い、安定的な温泉の給湯に努めます。</p> <p>【事業概要】（今後の整備計画） 現在使用している温泉監視制御装置を最新の機器に更新し、運用の効率化を図ります。 ・温泉中央監視装置更新等委託料 12,795千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
08	03	02	1328	東洋のブルーラグーン構想に要する経費	温泉課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,079						11,079
<p>【事業目的】 「東洋のブルーラグーン」を温泉スパリゾートとして民間資本により新たに整備し、市有地を有効活用するとともに、本市の新しい強力な観光資源として、観光客の更なる増加に取り組みます。</p> <p>【事業概要】 事業手法の導入可能性調査業務等の委託を行います。 ・事業手法導入可能性調査業務等委託料 11,079千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0151	姉妹都市交流に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,480						9,480

【事業の目的】

姉妹都市・友好都市との文化・経済・スポーツ等幅広い分野にわたる交流の促進を図ります。

【事業概要】

姉妹都市・友好都市との交流事業 9,480千円
 姉妹都市、友好都市提携をしている都市との交流事業を行います。
 ラグビーワールドカップレガシー事業として、ロトルア市、バース市等に返礼訪問等を行います。

【対象都市】

熱海市との間の姉妹都市提携、木浦市との姉妹都市提携（韓国）
 ボーモント市との姉妹都市提携（米国）
 烟台市との友好都市提携（中華人民共和国）
 ロトルア市との姉妹都市提携（ニュージーランド国）、バース市との姉妹都市提携（英国）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0152	国際交流に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
17,199					5,000	12,199

【事業の目的】

国際観光都市にふさわしい都市づくりの促進を行います。

【事業概要】

国際交流事業 16,899千円
 国際交流都市提携をしている都市やその他の交流都市等と関係団体を通じるなどして交流を行います。

海外留学奨励金事業 300千円

今後より一層の国際化を推進することを目的とし、諸外国に留学し、積極的に勉学に励み、留学先における交流を促進する市民に対し、奨励金の交付を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	0840	外国人留学生に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,845						1,845

【事業の目的】

地域活動に積極的な外国人留学生の活動を支援することにより、地域の活性化や、留学生と地域社会とのつながり、持続可能な外国人留学生ネットワークの構築を目的とします。

【事業概要】

外国人留学生地域活動等助成金交付事業 1,700千円
外国人留学生の独自性、地域性に基づいた市民との交流活動等や別府市の国際化へ向けた活動など幅広い提案型地域活動を支援するために助成金を交付します。

【対象者】

市内大学に在学する3人以上の団体のうち、2分の1が外国人留学生であることが対象となります。

【実施方法等】

市内大学へ募集し、外国人留学生から応募のあった事業に対し、上限20万円の助成金を交付します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1152	多文化共生に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,700						11,700

【事業の目的】

国際理解教室や市民との交流等多文化共生に関する事業を開催することにより、日本人住民と外国人住民の相互理解を深め、地域の活性化や住みよいまちづくりの実現を目的とします。

【事業概要】

多文化共生推進事業 8,699千円
多文化共生事業を（一社）別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKに運営委託し、市民の語学教室の充実や外国人の日本語教室の充実を図る「コミュニケーション支援事業」やキーパーソンの育成、市民と外国人の交流を促進する「多文化共生の地域づくり事業」を実施します。

国際理解教室事業 1,050千円

別府市内の小・中学校へ外国人留学生を派遣し、国籍や文化の違いを越えて相互理解を深め、国際力豊かな人材を育成します。

C I R事業 1,951千円

一般財団法人 自治体国際化協会(C L A I R)を通じて派遣される国際交流員(C I R)を任用することにより、外国語教育の充実、国際交流の発展、多文化共生事業の推進を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1288	おおいたASEAN交流促進に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,573			779			1,794

【事業の目的】

日本語パートナーズ事業に係る研修拠点の設置を円滑に進めるため、大分県・別府市及び地元経済界等が国際交流基金やAPUと連携し、大分県ならではの効果的な事業を推進します。

このような取組を通じて、研修移転の効果を最大化するとともに、ASEANとの交流を推進します。

【事業概要】

おおいたASEAN交流促進事業 2,573千円

ASEANとの交流機運の醸成に向けたシンポジウム、留学生等を活用した語学支援、国際交流団体等と連携したホームビジットの実施、日本文化体験、教育・観光・商工業の施設見学、その他ASEANとの交流に関する事業を推進します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	14	1298	学生大同窓会に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,100			5,050			5,050

【事業の目的】

毎年、市内の大学を卒業する学生は約1,600人であり、多くの卒業生は別府を離れ生活している。そのため、1年に1度同窓会を開催し、別府市に帰ってくる場を設け、別府市の現状や課題を共有し、解決する場を設けます。

【事業概要】

学生大同窓会開催事業 10,100千円

別府を第2の故郷と慕う卒業生や現役学生、海外でビジネスを展開する関係者等が一堂に会し、別府市の現状や課題を共有するとともに、国際観光温泉文化都市別府の未来を語り合う同窓会を開催します。

【対象者】

別府の大学を卒業した学生及び関係者

【実施方法等】

大学や校友会、市民団体等で構成する実行委員会を設置し、大同窓会の内容を検討し実行委員会主導で大同窓会を開催します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
11	05	04	0942	文化振興に要する経費	文化国際課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
49,174					20,000	29,174

【事業の目的】

市民文化の向上・振興を図り、広く市民の芸術文化に対する意識の高揚を図ります。

【事業概要】

別府湯けむり文学事業 159千円

毎年「別府」を題材とした短歌、俳句、川柳の作品を募集し、年度末に優秀作の表彰を行います。

別府市美術展開催事業 315千円

市民の芸術文化の向上を図るため別府市美術展開催事業費の一部を補助します。

別府市民フィルハーモニア管弦楽団事業 1,500千円

管弦楽を通じて音楽文化の普及向上と市民の芸術文化の向上を図るため、別府市民フィルハーモニア管弦楽団事業費の一部を補助します。

別府アルゲリッチ音楽祭事業 22,400千円

本市の芸術文化の振興を図るため、別府アルゲリッチ音楽祭の運営費の一部を負担します。

文化活動育成事業 1,000千円

本市の文化活動の活性化を図り、文化の薫るまちづくりのために、市内で活動する文化団体に対し活動の支援をします。

別府現代芸術フェスティバル開催支援事業 20,000千円

現代芸術アートを通して情報発信事業や芸術振興事業、定住促進事業を実施します。特に、「i n B E P P U」においては世界的に有名なアーティストを招致します。また、市民文化祭「別府アートマンス」を開催し、芸術文化をとおした観光客誘致を図ります。

音泉タウン音楽会事業 1,800千円

市民が音楽に触れあうことができるまちづくりを目指し、吹奏楽連盟による駅なか音楽会や、まちなかで行う音泉タウン音楽会を年間に4回程度開催します。

別府マーチング&カーニバル開催事業 2,000千円

“別府をマーチングの聖地に”を合言葉に、秋を彩る一大イベントとして、『別府マーチング&カーニバル』を開催します。

県内外の団体によるパレードの他、連動イベントを開催しマーチングの聖地化を図ります。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
02	01	15	0154	企業誘致推進に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,225						16,225

【事業の目的】

別府市への企業誘致を行います。

【事業内容】

市内への産業の集積と雇用の創出を図るためオフィス系企業等の積極的な誘致活動を行います。

- ① オフィス系企業誘致補助金 14,750千円
市内への産業の集積と雇用の創出に力を入れるため補助金制度を活用し、積極的な誘致活動を行います。
- ② 旅費 797千円
大分県企業立地推進課と連携し、進出希望企業に対し誘致活動を行い、また、既進出企業を訪問し、今後の展開や関連企業の情報収集を行います。
- ③ パンフレット・リーフレット等の作成 236千円
企業に対する企業誘致制度説明・情報提供のため、パンフレット・リーフレット等を作成します。
- ④ リサーチヒル管理等委託料 442千円
リサーチヒルの造成後の維持管理のため草刈等を行います。

【H30年度実績】

旅費	684千円
パンフレット・リーフレット等の作成	58千円
リサーチヒル管理委託料等	434千円
オフィス系企業誘致促進補助金	984千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	01	0374	シルバー人材センターに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
25,436					15,003	10,433

【事業の目的】

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき設立されたシルバー人材センターを支援することにより、定年退職後の高齢者等に臨時的かつ短期的な就業の機会を提供し、生きがいがづくりの場を創出するとともに活力ある地域社会の実現を目指します。

【事業内容】

- ① 埋設ガス管等改修工事 314千円（測量設計等委託料、工事費）
シルバー人材センター敷地内にある埋設ガス管の改修を行います。
- ② 負担金・補助金 10,122千円
全国シルバー人材センター協会負担金（設置自治体会費）
シルバー人材センター運営費補助金
大分県シルバー人材センター連合会負担金（設置自治体会費）
- ③ シルバー人材センター事業運営貸付金 15,000千円
センターが円滑な事業運営を図れるよう運営資金（運転資金）の貸し付けを行います。

【H30年度実績】

負担金・補助金	10,122千円
シルバー人材センター事業運営貸付金	15,000千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	01	1023	就労対策等に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,907			2,259		1,208	6,440

【事業の目的】

若年者に対する総合的な就労支援を行う窓口の設置や関係団体等に補助金等を交付するとともに、一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-b i z L I N Kと連携して合同企業説明会や、学生と企業のマッチングイベント、セミナー等を行い、学生等の地元就職を促し、産業の活性化を図ります。

【事業内容】

- ①ジョブカフェおおいた別府サテライト運営委託料 3,901千円
地元企業とハローワークとの連携のもと、若年者の就職支援総合窓口を商工会議所に委託します。県と共同で設置しており、専門の相談員による職業相談、情報提供、セミナーの実施等一人一人の目標に合わせたサービスを提供します。
- ②負担金・補助金 494千円
大分県総合雇用推進協会負担金 (130千円)
別府杵築速見国東地区労働者福祉協議会補助金 (270千円)
温泉コンシェルジュ人材育成支援事業費補助金 (94千円)
- ③合同企業説明会・マッチングイベントに関する経費 3,357千円
学生や社会人を対象にした別府市合同企業説明会を実施します。また、学生・地元企業・ベンチャー企業の出会いの場を提供するためにマッチングイベントを別府市内のイベント会場等で実施します。
また、女性やシニア世代の就労支援や企業に対する「働き方改革」のセミナーを開催します。
- ④宿泊業就労支援委託料 2,155千円
別府市内の宿泊業の人手不足解消のため、別府市全体で活用できる人材派遣システムを運用します。

【H30年度実績】

- ①ジョブカフェおおいた別府サテライト運営委託料 3,830千円
- ②負担金・補助金 400千円
大分県総合雇用推進協会負担金 (130千円)
別府杵築速見国東地区労働者福祉協議会補助金 (270千円)
- ③合同企業説明会・マッチングイベントに関する経費 2,764千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	02	0365	勤労者研修センター管理に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
211					1	210

【事業の目的】

勤労者等の福利厚生を増進施設の維持管理を行います。

【事業内容】

施設維持・管理 211千円（修繕料、浄化槽定期点検手数料、浄化槽維持管理委託料、消防設備保守点検委託料）

施設の老朽化に伴い必要となる修繕を行います。

また、施設を維持するため必要な業務を委託します。

【H30年度実績】

施設維持・管理 95千円

コンクリートブロック塀改修費 1,917千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
05	01	02	0707	勤労者福祉サービスセンターに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
8,500					3,435	5,065

【事業の目的】

3市1町1村（別府市、杵築市、国東市、日出町、姫島村）による広域地域を枠組みとして、中小企業勤労者に対して総合的な福祉事業を実施するために設置された（一財）大分県東部勤労者福祉サービスセンターの事業運営に対して補助を行います。

【事業内容】

勤労者福祉サービスセンター運営費補助金 8,500千円

3市1町1村の中小企業勤労者等の福祉の向上を図るため、センターが健全な運営、充実した事業の取り組みができるよう補助します。

【H30年度実績】

負担金はサービスセンター加入会員数と経済センサスによる各市町村の従業者数の割合により算出しています。

【別府市】 5,166,300円

【杵築市】 1,053,150円

【国東市】 1,501,950円

【日出町】 742,900円

【姫島村】 35,700円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	01	0418	商工総務に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
164						164
<p>【事業の目的】 産業政策課事務の円滑な実施を図ります。</p> <p>【事業内容】 産業政策課内の事務費用です。</p> <p>【H30年度実績】 事務費用 156千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0422	技能者表彰に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
152						152
<p>【事業の目的】 広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させ、技能者の地位向上を図るとともに産業の振興に寄与することを目的に、優れた技能者を表彰します。</p> <p>【事業内容】 各団体から推薦された優れた技能者を、技能功労賞・優秀技能賞として表彰します。</p> <p>【実績等】 R元年度 6業種 7名 H30年度 8業種 14名 H29年度 9業種 14名</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0425	商工振興助成に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
16,851						16,851

【事業の目的】

商工関連団体等の事業費の一部を補助、負担することにより、別府市の商工業の活性化を図ります。

【事業内容】

商工関連団体等に対し、その事業費及び運営費の一部を補助、負担します。

【支出内容及びH30年度実績】

		H30年度実績
①別府商工会議所補助金	8,000千円	(8,000千円)
②小規模企業経営改善普及事業費補助金	5,400千円	(5,400千円)
③竹・ルネサンス事業負担金	1,200千円	(1,200千円)
④別府たばこ販売協同組合補助金	630千円	(630千円)
⑤大分県産業創造機構負担金	336千円	(327千円)
⑥伝統的工芸品産業支援事業費補助金	276千円	(276千円)
⑦大分県物産協会負担金	105千円	(108千円)
⑧大分県貿易協会負担金	40千円	(40千円)
⑨大分県中小企業団体中央会補助金	127千円	(27千円)
⑩大分県工業連合会負担金	16千円	(16千円)
⑪大分県発明協会負担金	14千円	(14千円)
⑫北大経済圏構想推進協議会負担金	7千円	(7千円)
⑬商工会女性部全国大会開催補助金	700千円	—

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0426	中小企業事業資金等融資に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
274,860					258,714	16,146

【事業の目的】

別府市内の中小企業者の事業資金（運転資金・設備資金等）の融資の円滑化を図り、中小企業の経営の安定、育成、振興等に寄与します。

【事業の内容】

別府市中小企業者向け融資制度により、市内の中小企業者に事業資金の一部を融資し、信用保証料を補助します。

また、別府市勤労者生活安定資金貸付制度により市内の勤労者へ生活安定資金の一部を貸付します。

- ①制度融資パンフレット作成等 102千円（消耗品費、印刷製本費）
中小企業者向け融資制度及び勤労者向け貸付制度を周知するためパンフレットを作成します。
- ②中小企業者向け融資制度に係る信用保証料補給金 11,852千円
別府市中小企業者向け融資制度のうち、経営安定資金融資・開業資金融資・公害防止設備改善資金融資については、別府市が保証料を全額補助します。
- ③大規模建築物耐震改修支援のための利子補給金 3,406千円
建築物の耐震改修の促進に関する法律により耐震診断が義務付けられる旅館ホテル等の負担を軽減するため、改修費の融資に係る利子に対して補助します。
- ④中小企業者向け融資制度に係る預託金 257,500千円
別府市内の取扱金融機関へ融資の原資として予算の範囲内の金額を預託します。
- ⑤勤労者向け貸付制度に係る預託金 1,000千円
別府市内の取扱金融機関へ貸付の原資として予算の範囲内の金額を預託します。
- ⑥中小企業融資損失補償金 1,000千円
別府市中小企業者向け融資制度のうち、合理化資金融資・小規模企業者振興資金融資に対する保証債務により大分県信用保証協会に損失が生じたときは、大分県信用保証協会との契約によりその損失を補償します。

【実績等】

・中小企業者向け融資実績

H30年度	8件	80,000千円
H29年度	8件	48,700千円
H28年度	9件	53,550千円

・中小企業者向け信用保証料補給金実績

H30年度	2件	383千円
H29年度	3件	873千円
H28年度	5件	1,276千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	0950	商店街活性化に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,104			416		33	5,655

【事業目的】

別府市全体の活性化につながることを目的とし、地域の核となる市内各地の商店街の活性化を図ります。

【事業内容】

- ①まちなか交流館の管理運営に要する経費 1,770千円
まちなか交流館の適正な運営のため臨時職員を雇用します。また、警備等維持管理業務を委託します。
- ②商店街振興事業費補助金 834千円
商店街の個店経営研修等を行うことにより、魅力ある個店を拡大していくことで、商店街事業と個店の売上向上に好循環を生み出し、市民や来街者にとって魅力ある商店街の創出を図ります。
- ③商店街イベント補助金 2,500千円
市内の商店街振興組合等又は市長が特に商店街の活性化に寄与すると認める団体が行う商店街イベント事業で、継続性があり、かつ、集客効果が著しく高いと認められるものに対し補助します。
- ④商店街街路灯電気料補助金 1,000千円
電気料値上げ及び加入店舗数の減少により、街路灯電気料の負担が増加しており、このままでは街路灯の消灯にもおよぶ可能性があり、商店街の賑わいや防犯上の問題があるため、商店街に設置された街路灯に係る電気料を対象として、4分の1を補助することにより、安全安心の商店街の形成を図ります。

【実績等】

	H30年度		H29年度		H28年度	
	実績なし	1件	760千円	1件	760千円	
振興事業費補助金						
イベント補助金	5件	1,731千円	7件	3,449千円	7件	3,515千円
街路灯電気料補助金	10件	984千円	10件	956千円	10件	1,009千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1216	創業支援に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,513			4,092			3,421

【事業の目的】

市内での創業による新たなビジネスや雇用を促進するため、起業・事業拡大時に係る経費に対して助成を行います。起業前の事前相談から事業が軌道に乗るまでに生じる様々な問題に対して、創業者に寄り添った支援やフォローアップを行い、創業者が抱える問題の解決に努めます。

【事業内容】

- ①創業支援事業補助金審査会等 829千円
創業支援事業補助金交付者決定のための審査会を開催します。また、国が開催する制度説明会や創業支援のスキルを身につける研修に参加します。
- ②創業支援事業補助金 3,000千円
市内の創業者に対し、起業・事業拡大時に係る経費を助成します。
- ③移住者就業支援事業補助金 1,500千円
首都圏への一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、UIJターンによる起業・就業者への創出等を図ります。
- ④起業・創業支援事業費負担金 2,184千円
起業・創業検討者等を対象にしたセミナーを開催します。

【実績等】

H30年度	3件	2,032千円
H29年度	6件	5,500千円
H28年度	4件	2,844千円
H27年度	12件	9,805千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1217	別府竹細工ブランド化推進に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,500			1,250			1,250

【事業の目的】

伝統的工芸品「別府竹細工」の伝統技術を継承しつつ、現代のライフスタイルにあった衣食住を中心とした新製品の開発を支援し、BeppuBambooブランドの確立を目指します。

【事業内容】

別府竹細工ブランド化推進事業補助金 2,500千円
平成27年度以降、異業種とのコラボレーションにより開発を行ってきた「別府竹細工」新製品のラインナップを拡充します。
国内外の販路拡大を目指し、ブランドイメージの確立を図ってきた成果を生かし、さらに高付加価値の商品を国内外に展開します。

【実績等】

H30年度	「Bamboo Bag」	(4種)
H29年度	「Beppu Bamboo×栗原はるみ 別府職人さんたちの編み皿」	(6枚組)
H28年度	「フラワーベース」	(アクリル) (7種)
H27年度	「フラワーベース」	(アクリル) (5種)

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1236	竹産業のイノベーションに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,388						3,388

【事業の目的】

別府市の竹産業を取り巻く課題解決のための事業を実施します。
竹林の見せ方の検討、見せる竹林の適正管理を行います。

【事業内容】

- ①竹林維持管理委託料 1,650千円
令和元年度に整備した神楽女湖に近接するマダケ竹林及び遊歩道の維持管理を行います。
- ②委員謝礼金 158千円
竹産業・ものづくりイノベーション協議会の委員に対する謝礼金を支出します。
- ③消耗品費・印刷製本費用 1,580千円
協議会の事業、事務に要する消耗品を購入します。
竹の認知度向上のため、別府竹細工紹介冊子を増刷し、配布します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1293	B－b i z L I N Kに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
56,125						56,125

【事業の目的】

別府市の地域の振興に関する諸施策と連携した活動を行い、地域経済の持続的な発展と住民の生活の向上に寄与します。

【事業内容】

- B－b i z L I N K等運営費負担金 56,125千円
一般社団法人別府市産業連携・協働プラットフォームB-biz LINKの運営に係る経費を負担します。
- (内訳) 人件費 28,474千円
業務委託費等 18,630千円
施設維持管理費 5,543千円
施設整備費 3,478千円

【実績等】

- H30年度 B－b i z L I N K等運営費負担金 41,273千円
H29年度 B－b i z L I N K設立費等 20,703千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1301	別府竹細工海外販路拡大に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
11,548			5,774			5,774

【事業の目的】

海外プロモーションによる伝統的工芸品「別府竹細工」の認知度向上、ブランド力の向上を目指します。

米国ではニューヨーク、ヨーロッパではパリにて、展示会の参画、独自開催によって海外での情報発信を強化し、竹細工の関心度を高める取組を行います。

【事業内容】

別府竹製品協同組合と協働し、市職員と竹工芸家が現地に渡航し、展示会、ワークショップなどの事業を実施します。別府ブランドの情報発信及び販路開拓を目指し、新たな階層の認知度を向上させ、需要の掘り起こしを行います。

- ①特別旅費 1,898千円
(海外で行う展示・販売・実演を行うにあたり、職員を派遣します)
- ②通信運搬費 300千円 (展示作品の輸送)
- ③別府竹細工海外販路拡大事業負担金 9,350千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1317	キャッシュレス決済の推進に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000						3,000

【事業の目的】

キャッシュレス決済を拡大することにより、インバウンドの消費意欲を刺激し市内経済の発展を目指します。

【事業内容】

キャッシュレス対応機器導入等補助金 3,000千円
2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、国内旅行者のみならず、インバウンド対策として中小企業者及び小規模事業者のキャッシュレス対応機器導入等の支援を行います。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1318	コワーキングスペースに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,140			3,070			3,070

【事業の目的】

起業家・都市部企業・地元大学生等が集える場を活用し、地域の活性化、起業家支援、企業誘致や定住促進などを目指します。

【事業内容】

コワーキングスペース「a side-満寿屋-」管理運営委託料 6,140千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	02	1327	別府ツーリズムバレーに要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
29,990			14,995			14,995

【事業の目的】

別府の基幹産業である観光産業の活性化させ「儲かる別府」の実現を図り、あらゆるヒトや企業とつながり、混じり合いながら、常に新しい観光ビジネスにイノベーションを起こし続け、別府が世界に誇る観光産業ビジネスの発祥の地となることを目指します。

【事業内容】

- ①別府ツーリズムバレー推進事業負担金 20,300千円
ヒトと企業交流、地元企業の新規事業創出支援、起業を目指す人財育成、投資を呼び込む仕組み作りなどツーリズムバレー構想の実現に向けた事業を実施します。
- ②別府ツーリズムバレー広告宣伝事業等 4,767千円
パンフレットやウェブサイトでの情報発信を行います。
また、BEPPUサポーターズとのネットワーク構築や先進地視察を実施します。
- ③別府ツーリズムバレー構想推進協議会負担金 4,423千円
協議会において、ツーリズムバレー構想における取り組みを継続して検討します。
- ④スタートアップ都市推進協議会負担金 500千円
スタートアップ支援に積極的な都市と連携して事業を実施します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	03	0428	消費者啓発に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,239			2,258			3,981

【事業の目的】

市民がいつでも気軽に相談でき、身近な存在となる消費生活センターを設置し、日頃から「くらしの安全・安心」を心掛け、悪質商法等に騙されない安心して暮らせる町づくりを目指します。また、市内店舗の小売価格調査を行い、ホームページ等において公表することで、市民の消費生活の安定及び向上を図ります。

【事業内容】

- ①消費生活相談業務 5,068千円
（相談員報酬、職員手当、共済費、通勤手当）
市民から寄せられる消費生活相談に対して、専門相談員が助言・斡旋します。
- ②小売価格調査 354千円
（調査員謝礼金、消耗品費、通信運搬費等）
公募により消費生活モニターを選定し、年間を通じて市内店舗の小売価格調査を行います。また、商品の分量表示が適正であるか調べるため、試買調査を行います。
- ③消費生活啓発講座の講師派遣 100千円（消費者啓発講師謝礼金）
被害を事前に防ぐため、市内で行われる啓発講座に講師を派遣し、悪質商法等の事例紹介とその対処法を説明します。
- ④研修旅費 19千円
国民生活センター専用端末の刷新に伴う操作方法の研修のため。
- ⑤消費者啓発・債務相談広報チラシ作成 170千円（印刷製本費、配送委託料）
悪徳商法や消費者トラブル等の事例を紹介したチラシや債務相談会実施の広報のためのチラシを作成し市内に配布します。
- ⑥債務相談業務 528千円（債務相談業務委託料）
毎月2回、弁護士が相談者の実情に応じた債務整理方法について助言します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
07	01	04	0430	竹細工伝統産業会館管理運営に要する経費	産業政策課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,667					4,901	5,766

【事業の目的】

竹細工伝統産業会館の運営及び維持管理を行います。

【事業内容】

「別府竹細工」の魅力を発信し、観光行政への貢献を行うとともに、後世へ引き継ぐため後継者育成を行います。

①竹の教室 1,200千円（講師等謝礼金）

毎年6月から3月に行う竹の教室に講師を招き、初級、中上級に分けて年間各40回行い、「別府竹細工」の後継者を育成します。

②委員謝礼金 25千円（指定管理候補者選定委員謝礼金）

施設の管理運営に指定管理者制度を導入するため、選定委員会を開催します。

③施設維持管理等 9,442千円

（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料、委託料、工事請負費、作品購入費等）

竹細工伝統産業会館を健全に運用していくため、警備、電気設備、消防設備、植栽管理等の業務委託を行うほか収蔵品に損害保険をかけ万が一の事故等に備えます。

利用者に快適な環境を提供するため、老朽化に伴う施設、設備の改修・整備を行います。作品を購入し、収蔵品の充実に努めます。

【実績等】

H30年度 来館者数 14,146人 収入 3,340千円（入館料・施設使用料）

H29年度 来館者数 11,190人 収入 2,456千円（入館料・施設使用料）

H28年度 来館者数 11,662人 収入 2,841千円（入館料・施設使用料）

2 事業概要（特別会計）

特別会計名	地方卸売市場事業特別会計	所管課	産業政策課		
【歳入歳出予算】					
款		予算額	款		予算額
01	使用料	23,400	01	総務費	44,133
02	繰入金	12,731	02	予備費	867
03	諸収入	8,869			
	歳入 計	45,000		歳出 計	45,000
【事業内容】					
歳入決算額					
①売上高使用料					
	【H28】	6,104,252円	【H29】	5,634,292円	【H30】 5,007,938円
②施設使用料					
	【H28】	20,934,288円	【H29】	21,292,932円	【H30】 18,272,899円
③雑入（施設使用者負担電気料等収入）					
	【H28】	8,178,662円	【H29】	9,270,975	【H30】 8,793,773円
歳出					
①公設地方卸売市場運営協議会に要する経費 129千円					
公設地方卸売市場運営協議会は、市場における業務の円滑なる運営を図るため、12名の委員により組織され、市場の業務の運営に関すること及びその他市場運営に関し必要な事項について協議します。					
②管理運営に要する経費 26,292千円					
市場施設の維持管理のために、施設設備の保守点検等の業務委託に係る経費や、光熱水費に係る経費などを計上し業務の円滑な運営を図ります。					
③業者指導に要する経費 100千円					
市場の健全かつ円滑なる運営と秩序の保持を図り、市場の発展を促進するための市場協力会や全国公設地方卸売市場協議会の負担金です。					
④施設整備に要する経費 4,534千円					
円滑な市場運営を行うために、年度内に発生した不良箇所や年次計画による施設整備を行います。					

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	01	1284	農業委員評価委員会に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10						10
<p>【事業の目的】 新農業委員の改選時「評価委員会（選考委員会）」を開催します。</p> <p>【事業内容】 農業委員評価委員謝礼金 10千円 「評価委員会（選考委員会）」を開催した際の委員への謝礼金です。</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	02	0378	農業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
387						387
<p>【事業の目的】 各種研修会等に参加し、知識の向上、推進を図ります。 また、農業に係る業務全般の効率的な運営を推進します。</p> <p>【事業内容】 研修会への参加や各種調査資料の作成に必要な事務用品費の購入、当課所管の車両の維持管理等、農政関係全般の円滑な運営を推進します。</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0380	農業後継者育成対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,026					10,000	26
<p>【事業の目的】 別府市内の農業後継者の安定した農業経営を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業後継者育成資金利子補給金 1千円 農業後継者育成資金を借入れた者に対してかかる利子を助成するための補給金です。 ・別府市農業担い手組織活動補助金 25千円 新規就農者の確保・育成のため、各種研修会や先進地視察等を実施する本組織に対して事業費の一部を補助します。 ・農業後継者育成対策預託金 10,000千円 本預託金をべっぷ日出農業協同組合へ預託し、市内の農業後継者に対して貸付けを行います。 <p>【H30年度実績】 別府市農業担い手組織活動補助金 25千円、 農業後継者育成対策預託金 10,000千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0381	有害鳥獣被害防止に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,497			8,513			10,984
<p>【事業の目的】 農林作物への有害鳥獣被害を軽減するため、防護柵や防護ネット等の設置や、狩猟による捕獲の推進を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣捕獲謝礼金 11,786千円 有害鳥獣捕獲事業によりイノシシ、シカ等を捕獲した者に対してその捕獲した種類や期間に応じて定めている謝礼金を支払います。 ・消耗品費 305千円 有害鳥獣捕獲事業用わな標識、鳥獣捕獲許可標識及び有害鳥獣被害防止対策に要する事務用品を購入します。 ・有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 3,326千円 イノシシ、シカ、野猿被害の多発地域に防護柵や防護ネット等を設置した者に対して購入費の一部を補助します。 ・別府市鳥獣害対策協議会補助金 4,080千円 イノシシやサル等の有害鳥獣による農作物への被害を軽減するため、捕獲のためのおりの購入やサルの追払い・捕獲用おりへの誘引を実施している本協議会に対し事業費の一部を補助します。 <p>【H30年度実績】 有害鳥獣捕獲謝礼金 17,963千円、有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 3,117千円、 別府市鳥獣害対策協議会補助金 6,022千円（捕獲数 猪・鹿・猿等 1,793頭）</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0382	農村地域等整備促進に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,268			1,787			481
<p>【事業の目的】 食料、農業、農村基本法の基本理念の実現を目指し、生産性の高い農業経営を促進します。</p> <p>【事業内容】 ・人・農地問題解決推進事業 205千円 集落・地域での話し合いにより、地域の中心となる担い手や農地保全のための取り組み(作業委託・農地集積)について人・農地プラン作成に要する推進事務費です。</p> <p>・農業次世代人材投資事業 1,570千円 一定の要件を満たした新規就農者に対して年間150万円を給付します。また、本事業に要する推進事務費を合算した事業費です。</p> <p>【H30年度実績】 農業次世代人材投資事業 1件</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0383	水田営農推進対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,200			2,400			800
<p>【事業の目的】 経営所得安定対策等事業をはじめとした各事業の円滑な推進による水田農業経営の確立及び地域農業の再生を図ります。</p> <p>【事業内容】 ・別府市農業再生協議会負担金 800千円 べっふ日出農協が毎年、安定した価格で生産者から米を買い入れ、買入れ価格と販売価格を比較して、販売価格が買取価格を下回った場合に、負担金からその差額分を補填します。</p> <p>・経営所得安定対策等推進事業費補助金 2,400千円 経営所得安定対策等支払事業を円滑に推進するための説明会、営農計画書の作成、交付申請の受付、現地確認、システムへの入力・集計等を行います。</p> <p>【H30年度実績】 別府市農業再生協議会負担金 800千円 経営所得安定対策等推進事業費補助金 2,406千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0386	農業用施設等整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,007						1,007
<p>【事業の目的】 安定した農業用水を確保することにより、農業生産の拡充、農業経営の効率化を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地改良積算システム保守委託料及び運用負担金 355千円 農林水産業施設の災害復旧工事費に係る大分県土地改良事業標準積算システムの運用に係る委託料及び負担金を支出します。 農道及びかんがい用施設改修事業費補助金 600千円 農業用排水路や農業用道路の改修及び災害復旧等を実施する者に対して、それに要する経費の一部を補助します。 <p>【H30年度実績】 土地改良積算システム保守委託料及び運用負担金 299千円 農道及びかんがい用施設改修事業費補助金 300千円 ため池ハザードマップ作成 1箇所</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0387	農業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
9,665						9,665
<p>【事業の目的】 各種協議会・協会・関係団体への支援及び各種資金の利子助成を行うことにより農業の振興を促進します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県農林水産祭（農業部門）開催補助金 4,200千円 大分県農林水産祭（農業部門）は平成16年度から別府市で開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。 別府市農業振興対策協議会負担金 4,000千円 別府市における農業生産者団体の生産及び経営基盤を確立するため、各種助成や指導等を行う本協議会に対して負担金を支出します。 <p>【H30年度実績】 大分県農林水産祭（農業部門）開催補助金 4,400千円、 別府市農業振興対策協議会負担金 4,000千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0388	市営ザボン園に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,042					916	126

【事業の目的】

市営ザボン園の円滑な維持管理を行います。

【事業内容】

- ・消耗品費 616千円
肥料、農薬、出荷用の袋、箱、稲藁などザボンの育成から出荷までに要する消耗品を購入します。
- ・光熱水費 114千円
市営ザボン園管理施設における水道代及び電気料を支出します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0389	市民農園に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
511					390	121

【事業の目的】

市民農園を貸与することにより、農村部と都市部との交流を通じての地域農業の振興及び遊休農地の解消を図ります。

【事業内容】

- ・消耗品費 13千円
市民農園休憩施設に要する消耗品等を購入します。
- ・光熱水費 24千円
市民農園休憩施設にかかる水道代及び電気料を支出します。
- ・管理委託料 180千円
市民農園休憩施設の施錠・解錠・ガスの点検・水道の点検・トイレ及び浄化槽の点検・排水設備の点検など利用者が快適に使用できる状態を保持するための委託料を支出します。
- ・農地借上料 294千円
休憩施設含む市民農園の土地借上料を支出します。

【H30年度実績】

管理委託料 180千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0390	別府市農林水産祭に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,121						1,121
<p>【事業の目的】 地産地消、食育の推進を目的に市内農業関係団体を主として農産品展示販売等を行います。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント出演者等謝礼金 46千円 イベント参加団体及び交通指導員に対して報償費を支出します。 ・消耗品費 95千円 餅まき用の餅、イベント賞品等を購入します。 ・光熱水費 3千円 会場にて使用する水道代を支出します。 ・会場整備等委託料 810千円 テント、椅子、テーブル、ステージ等会場の整備、ゴミ処理費用等の委託料を支出します。 ・会場整備工事費 167千円 会場で水道が使用できるよう水道排水工事を実施します。 						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0797	ふるさと水と土保全対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
21						21
<p>【事業の目的】 別府市ふるさと水と土保全基金条例に基づいて、基金の利息分を活用して農業振興地域の振興を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと水と土保全基金積立金 21千円 (参考)平成30年度末現在の利息金額 279,420円 (基金元金 10,000,000円) 						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0987	古賀原地区営農飲雑用水施設に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
995						995

【事業の目的】

古賀原地区の安定した飲料水等を確保するため、大分県より譲与された飲雑用水施設を、別府市と水道局との間で締結した協定書に基づいて補修、技術管理、薬品補給、水質検査などの維持管理に関する業務を行います。

【事業内容】

- ・維持管理負担金 995千円
当該施設に係る電気料、水質検査手数料、修繕料等を負担します。

【H30年度実績】

維持管理負担金 352千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	0991	中山間地域等直接支払に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
30,548			22,903			7,645

【事業の目的】

農業生産条件の不利な中山間地域において耕作放棄の懸念のある農地に対して農業生産活動と多面的機能を推進する活動を行う集落に5年間の直接支払いを実施します。

【事業内容】

- ・消耗品費 16千円
- ・燃料費 16千円
- ・中山間地域等直接支払交付金 30,516千円
 - ◀内訳▶ 協定面積分 20,672千円
 - 指定棚田地域振興活動加算 9,844千円

【H30年度実績】

中山間地域等直接支払交付金 24,353千円（協定面積 984,356㎡）

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1024	多面的機能支払に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,448			2,619			829
<p>【事業の目的】 農家の高齢化や混住化が進んで耕作放棄地が増加する中、農地や水等の資源を守る効果の高い地域ぐるみの共同活動と環境保全に向けた環境保全型農業の取組に対して交付金によりその集落を支援します。</p> <p>【事業内容】 ・消耗品費 134千円 多面的機能支払推進交付金を活用して本事業に要する消耗品を購入します。 ・多面的機能支払交付金 3,314千円 農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進します。 ≫農地維持支払 3,202千円 古賀原集落（249千円）、東山（1,256千円）、内成（933千円）、天間（764千円） ≫資源向上（共同活動） 112千円 古賀原集落（112千円）</p> <p>【H30年度実績】 多面的機能支払交付金 3,314千円</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	03	1042	農業用施設維持管理に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
153						153
<p>【事業の目的】 内成棚田の景観・環境保全及び地区と観賞者との交流等による地区の活性化を目的として内成地区交流施設（東屋トイレ）の維持管理をします。</p> <p>【事業内容】 ・消耗品費 15千円 トイレトーパー、トイレ洗剤、消臭芳香剤等当該施設に要する用品購入費です。 ・光熱水費 70千円 当該施設にかかる水道料金及び電気料金を支出します。 ・手数料 5千円 当該施設の浄化槽の定期検査料を支出します。 ・浄化槽管理委託料 63千円 当該施設の清掃及び毎月の管理委託料を支出します。</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課
06	01	03	1188	農地中間管理に要する経費	農林水産課
予算額			国県支出金	地方債	その他
772			350		422
<p>【事業の目的】 担い手農家への農地の集積・集約化を図るため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、大分県に設置された農地中間管理機構（大分県農業農村振興公社）から受託する業務を推進します。</p> <p>【事業内容】 農地中間管理機構は、農業振興地域内の分散した農地や耕作放棄地を借受けて集約し、担い手がまとまりのある形で利用できるよう貸し付ける業務を行います。その業務の一部を受託し、相談窓口、出し手の掘り起こし及び交渉等を関係機関と連携して実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員手当等 53千円 地元説明会等への出席するための手当です。 ・消耗品費 183千円 説明会等で使用する消耗品費を支出します。 ・印刷製本費 186千円 説明会等で使用する農地地図の印刷製本費を支出します。 ・機構集積支援事業費補助金 350千円 農地を貸したい人へ経営転換協力金、農地を借りたい人へ農地集積担い手交付金を支出します。 					

款	項	目	事業	事業名称	所管課
06	01	03	1213	市街地周辺多面的機能保全活動支援に要する経費	農林水産課
予算額			国県支出金	地方債	その他
1,218					1,218
<p>【事業の目的】 耕作地の維持を図るため、内竈、大所の協定農地に対し、農業用施設の改修や地域文化の振興の助成を行います。</p> <p>【事業内容】 ・市街地周辺多面的機能保全交付金 1,218千円 <内訳> 内竈地区 635千円 大所地区 583千円</p> <p>【H30年度実績】 市街地周辺多面的機能保全交付金 1,210千円</p>					

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課
06	01	03	1214	ザボンブランド化・販路開拓に要する経費	農林水産課
予算額			国県支出金	地方債	その他
4,871					4,871
<p>【事業の目的】 特産品をブランド化するため、市営ザボン園で発生した規格外品を使用した商品「ざぼんサイダー」の販路を拡大して、ブランド化を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 170千円、製造業者打合せ、展示商談会等 ・消耗品費 50千円 ・燃料費 31千円 ・通信運搬費 128千円 ・広告料 165千円 ・ザボン商品製造等委託料 3,959千円（ザボン商品の製造を行います） ・ECサイト掲載等委託料 368千円 <p>【H30年度実績】 ザボン商品製造委託 ザボンサイダー 44,000本</p>					

款	項	目	事業	事業名称	所管課
06	01	03	1300	農業基盤整備促進に要する経費	農林水産課
予算額			国県支出金	地方債	その他
35,561			22,757	8,200	1,745
<p>【事業の目的】 農業振興地域（東山・内成）の農業用水路等の整備を図ることにより、農業振興と農業集落機能の維持・保全を図る</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内成地区 実施設計委託料 18,106千円 内成地区において、整備が必要な農業用水路等を令和3年度から工事が着工できるように、測量及び実施設計を行います。 ・東山地区 工事請負費 17,455千円 東山地区において、令和元年度に実施した、測量設計をもとに農業用水路等の整備に着工します。 					

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	01	04	0393	園芸奨励に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
209						209

【事業の目的】

園芸農業の振興及び生産技術の向上を目的として、園芸振興に係る各種協議会等の団体に対しての助成や園芸農家指導のために必要な研修などを実施します。

【事業内容】

- ・普通旅費 14千円
別府市園芸組合連合会視察研修などに要する旅費を支出します。
- ・別府市園芸組合連合会補助金 195千円
園芸作物の振興を目的として市内6地域の園芸団体で構成されている本組織に対して事業費の一部を補助します。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	02	01	0398	畜産振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,002			30			972

【事業の目的】

畜産関係団体への助成などにより畜産振興を促進し、農家の経営の安定を図ります。

【事業内容】

- ・別府日出和牛協議会補助金 187千円
家畜の伝染病の予防等を行う本団体の事業費の一部を補助します。
- ・大分県畜産共進会開催補助金 600千円
大分県農林水産祭の一環として開催している大分県畜産共進会肉用牛の部の開催に要する経費の一部を補助します。
- ・おおいた和牛生産向上対策事業費補助金 45千円
「おおいた和牛」の生産基盤を強化を目的として新たな県有種雄牛の人工受精を行う事業主体に対して補助をします。

【H30年度実績】

別府日出和牛協議会補助金 187千円、大分県畜産共進会開催補助金 600千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	01	0399	林業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,362			45			1,317

【事業の目的】

市有林の管理、研修等林業全般に係る業務を推進します。

【事業内容】

- ・火災保険料 1,100千円
市有林に関して森林保険契約を締結し、保険料を支出します。
- ・普通旅費 14千円
東部地区森林・林業活性化協議会研修などに要する旅費を支出します。

【H30年度実績】

市有林監視員謝礼金 576千円、火災保険料 1,415千円、市有林管理等委託料 1,048千円

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	02	0405	林業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,691			739			3,952

【事業の目的】

林業の振興を促進するため、各種協議会や協会等の関係団体に対して補助します。

【事業内容】

- ・大分県農林水産祭（林業部門）開催補助金 700千円
平成16年度から別府市に誘致して開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。
- ・椎茸種駒購入費助成事業費補助金 500千円
椎茸生産量の維持及び増大を図るとともに、椎茸生産の振興及び椎茸生産者の経営安定を図るため、椎茸種駒の購入に要する費用の一部を補助します。
- ・森林環境保全直接支援事業費補助金 665千円
荒廃した竹林をタケノコ生産地として再生させるため一部を補助します。

【H30年度実績】

大分県農林水産祭（林業部門）開催補助金 800千円
椎茸種駒購入費助成事業費補助金 336千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	02	1332	森林環境保全対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,007					7	15,000

【事業の目的】

森林所有者が森林整備を行う意向がない森林について、所有者から市が一定期間「経営管理権」を設定し、森林環境譲与税を活用して未整備森林の整備を行います。

【事業内容】

- ・経営管理権設定対象森林調査等委託料 9,622千円
調査対象森林の選定や現地調査を実施し、未整備森林の整備を行います。
- ・事務機器等借上料 204千円
森林情報を効率的に把握するため、GISシステムを整備します。
- ・おおいた材利活用促進協議会負担金 125千円
「おおいた材」の利用拡大を図り、適切な森林管理を促進させることを目的とした協議会に対する負担金です。
- ・森林環境譲与税基金積立金 5,047千円
来年度以降の事業実施のため、基金として積み立てます。

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0406	公有林整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
46,500					11,389	35,111

【事業の目的】

森林資源の一層の質的高度化を図るために、森林生産基盤整備や森林の有する公益的機能の高度発揮に資することで、地域の振興及び環境の保全として市有林を整備します。

【事業内容】

- ・消耗品費 110千円
市有林の整備に要する書籍、事務用品費等を購入します。
- ・下刈等委託料 45,884千円
健全な森林を育てるため市有林の混みすぎた立木の一部抜き伐り（間伐）や下草の刈取り（下刈）を行います。また、火災の延焼を防ぐために防火帯の整備等を実施します。
- ・市有林巡視委託料 506千円
市有林を適切に管理するため、市有林の巡回監視を実施します。

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0407	森林病虫害防除に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
586						586

【事業の目的】

森林資源の保全を図るため、森林病虫害等を早期かつ徹底的に駆除することで蔓延を防止し、市民や観光客に親しまれる森づくりを行います。

【事業内容】

- ・森林病虫害防除等委託料 586千円
桜のてんぐ巣病枝除去を行います。

【H30年度実績】

森林病虫害防除等委託料 1,088千円
(志高湖や関の江周辺の松林の松くい虫防除、扇山桜の園のてんぐす病防除など)

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0410	林道に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,500						1,500
<p>【事業の目的】 森林の適正な維持管理を容易に行うことを可能にすることで、近接の生活環境の整備や地域産業の振興を促進するとともに、間伐材の運搬車輛や作業車車輛の安全な通行を図ることを目的として、林道の補修工事を行います。</p> <p>【事業内容】 ・林道補修工事費 1,500千円 市が所管する林道において、経年劣化による損傷や災害によって被災した箇所の補修や作業効率の向上を図るための拡幅等の整備を行います。</p> <p>【H30年度実績】 林道補修工事費 110m</p>						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	03	03	0412	観賞樹林整備に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
122						122
<p>【事業の目的】 市民や観光客の憩いの場や野外レクリエーションの場として広く利用されている観賞樹林（由布登山口等）の維持管理を行います。</p> <p>【事業内容】 ・光熱水費 72千円 ・修繕料 50千円 由布登山口トイレに係る電気料及び修繕料を支出します。</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	01	1025	水産業総務に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
40						40
<p>【事業の目的】 研修会の出席や書籍の活用等水産業に係る業務全般の効率的な運営を推進します。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通旅費 11千円 漁港漁場積算基準講習会や担当者会議等に出席します。 ・消耗品費 25千円 漁港漁場関係工事積算基準等の書籍や事務用品費を購入します。 ・会議等出席負担金 4千円 漁港漁場積算基準講習会出席等に係る旅費および負担金を支出します。 						

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0415	漁業後継者育成対策に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
20,002					20,000	2
<p>【事業の目的】 漁業後継者の育成及び市内水産業の発展を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漁業後継者育成資金利子補給金 2千円 漁業後継者育成資金を借入れした者に対してかかる利子を助成するための補給金です。 ・漁業後継者育成対策預託金 20,000千円 本預託金を大分県漁業協同組合へ預託し、市内の漁業後継者に対して貸付けを行います。 <p>【H30年度実績】 漁業後継者育成対策預託金 20,000千円</p>						

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0417	水産業振興に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,228			610			5,618

【事業の目的】

各種協議会や協会等の関係団体への支援を行うことにより水産業の振興を促進します。

【事業内容】

- ・栽培漁業推進事業費補助金 1,500千円
クルマエビ、マコガレイ、ヒラメ等を中間育成し栽培漁業を推進することで水産業の振興を図る大分県漁業協同組合に対し、その事業費の一部を補助します。
- ・大分県農林水産祭（水産部門）開催補助金 1,800千円
平成16年度から別府市に誘致して開催しており、開催に要する経費の一部を補助します。
- ・沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 1,220千円
漁業施設等の整備を行う大分県の補助事業に対し、その事業費の一部を補助します。

【H30年度実績】

栽培漁業推進事業費補助金 1,500千円
大分県農林水産祭（水産部門）開催補助金 2,000千円
沿岸漁業振興特別対策事業費補助金 2,895千円

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	0934	沿岸漁場保全に要する経費	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,550						4,550

【事業の目的】

漁獲量が減少傾向にある漁場の保全を目的とした堆積物の除去（海底耕うん）を実施し、底質の改善等環境保全を図ります。

【事業内容】

- ・小規模漁場保全事業委託業務 4,550千円
海底を耕うんすることによりゴミ等を除去し漁場の改善を図るための委託業務です。

【H30年度実績】

小規模漁場保全事業委託業務 1.89km²

2 事業概要（一般会計）

款	項	目	事業	事業名称	所管課	
06	04	02	1043	県施行負担金	農林水産課	
予算額			国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,000				2,700		300

【事業の目的】

亀川漁港の水産拠点の整備により、水産物の安定供給を図ります。

【事業内容】

- ・水産物供給基盤機能保全事業費負担金 3,000千円
 亀川漁港内の泊地浚渫（測量設計）及び護岸整備（測量設計）を行うための事業費負担金です。

【H30年度実績】

水産物供給基盤機能保全事業費負担金 3,000千円